

自己評価

地域交流部 教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール制度の導入に伴い、交流及び共同学習、地域社会と生徒が一体となった活動を推進する。 ・生徒の健全な発達及び福祉の増進を図るため、保護者が主体的にPTA活動に取り組むことができるよう支援する。
------------	---

評価する領域・分野	「保護者、地域との連携」	
現状及びアンケートの結果分析等	「地域社会と十分な連携を図り、一体となった学校づくりを推進している」に当てはまる、やや当てはまるに61%、「保護者と一体となって、PTA活動をすすめている」73%、「学校は地域社会の教育的資源を積極的に活用している」58%であった。 地域の教育的資源を開拓し、活用できるように地域の皆様との連携を今後も大切にする。	
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会、学校祭等の学校行事の運営を円滑に進める。 ・生徒の社会性や豊かな人間性の育成をめざし、交流及び共同学習を推進する。 ・地域の担い手として貢献できる生徒を育成するため、地域活動の協力を支援する。 ・役員や委員長と連携を図り、保護者の主体的なPTA活動を支援する。 	
重点目標を達成するための校内組織体制	<ul style="list-style-type: none"> ・交流校や地域の自治会連合会との調整をもとに、関係部署との連絡調整を行った。 ・PTA会長と相談しながら方向性を決め、役員の見解を図りつつ活動を推進した。 ・PTAの各専門委員会ごとに担当を決め、委員長と連携を図りつつ活動を推進した。 	
目標の達成に必要な具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会、学校祭の計画立案・実施。 ・学校間交流として、学校祭交流の計画・実施。 ・地域交流として、地域の祭り、文化祭、清掃活動の参加計画・実施。 ・PTA役員や各専門委員長を中心としたPTA活動の計画立案・実施。 	
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会や学校祭等の学校行事や学校間交流、地域交流を通し、生徒の社会性や豊かな人間性を育むことができたか。 ・主体的なPTA活動を推進することができたか。 	
取組状況・実践内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会（校歌発表会）、学校祭、岐阜城北高等学校の学校祭交流、芥見東夏祭り、芥見南みんなの祭、芥見南公民館文化祭への販売活動（予定）等を計画実施。 ・PTA総会、役員会2回、執行部会2回、各専門委員会活動3～4回程度実施。 ・他の分掌と連携し、地域での清掃ボランティア交流を2回実施。 ・地域の事業所と連携し、認知症サポーター養成講座を計画し、地域交流の一環として実施。（予定） 	
評価の視点		評価
・コミュニティスクール制度の視点に立ち、地域の自治会連合会長と相談・連絡を取り合い、行事を計画立案することができたか。		A (B) C D
・生徒の社会性や豊かな人間性の育成のための学校行事や学校間交流、地域交流に関する計画立案・実施ができたか。		A (B) C D
・主体的なPTA活動を推進するために保護者と連携を図ることができたか。		(A) B C D
成果・課題		総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方と相談・連絡を取り合い、ほぼ計画通り行事を実施することができた。 ○学校行事や学校間交流、地域交流を通して、生徒の興味関心を広げ、積極性や自主性を伸ばすことができた。 ○PTA役員や各専門委員長と連携を図り、学校行事の協力や各委員会活動を推進することができた。 <p>▲実施計画の提示が遅れ、各部署や生徒保護者への連絡調整がギリギリになってしまった。</p>		A (B) C D
来年度に向けての改善方策案	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会で実施計画を検討するような行事については、早期に企画立案し、情報を全職員と共有できるようにする。 ・PTA活動の意義や大まかな流れを新一年生の保護者にわかりやすく伝える。 	

学校関係者評価 (平成31年2月28日実施)

意見・要望・評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・開校2年にしては、地域と連携がとれており、行事に参加しあうことを地域としても喜んでいる。 ・今後も、生徒の力を地域に活かし、充実した活動ができるように情報を教えてほしい。
-----------	---

